

ミニ写真展

生きていく遺産としての

スーダンの嗜み

たしな

— 混迷の時代を超えて —

会期 10月5日(土)～11月17日(日)
会場 たばこと塩の博物館3階視聴覚ホール横

関連シンポジウム (トークイベント&スーダン舞踊の実演)

日時：11月10日(日)13:00～15:30

場所：たばこと塩の博物館3階視聴覚ホール

第一部 トークイベント「スーダンの今を目撃する」

登壇者(予定)：

今中 航 (日本国際ボランティアセンター) / 金森謙輔 (京都大学大学院) / 堀 潤 (ジャーナリスト) /

坂根宏治 (元 JICA スーダン事務所所長) / 関広尚世 (京都市埋蔵文化財研究所) / 清水信宏 (北海学園大学) /

Ali Mohamed Ahmed Osman Mohamed (駐日スーダン共和国臨時代理大使) / 司会：石村 智 (東京文化財研究所)

第二部 実演「スーダン舞踊のいざない」

出演：REIKA スダニーズ・ダンスグループ (Reika, Miyuki, Yoko, Reiko, Miho, Akiko, Yoko)

ミニ写真展

生きている遺産としてのスーダンの^{たしな}嗜み — 混迷の時代を超えて —

会期: 10月5日(土)～11月17日(日)

会場: たばこと塩の博物館 3階 視聴覚ホール横

主催: たばこと塩の博物館、科学研究費助成事業「ポストコンフリクト国における文化多様性と平和構築実現のための文化遺産研究」(JSL/代表: 石村 智、課題番号 22K18493)

後援: 独立行政法人国立文化財機構 東京文化財研究所

協力: 駐日スーダン共和国大使館

■ 関連シンポジウム (トークイベント&スーダン舞踊の実演)

日時: 11月10日(日) 13:00～15:30

場所: たばこと塩の博物館 3階 視聴覚ホール

参加方法: 定員 80名 先着でのWeb予約制です

<https://www.tabashio.jp/event/index.html>

QRコードはこちら⇒



ミニ写真展「生きている遺産としてのスーダンの嗜み—混迷の時代を超えて—」の開催にあわせて、関連シンポジウムを開催します。

写真展の出品者に加え、2024年7月に刊行された『スーダンの未来を想う—革命と政変と軍事衝突の目撃者たち—』(明石書店)の著者らが集まり、ミニ写真展に出展した写真の背後にあるストーリーや、スーダンの現状や歴史と文化について語り合います。またスーダン舞踊の実演もあります。

多くの方々にお越しいただき、スーダンの今を共に目撃していただければ幸いです。

第一部 トークイベント「スーダンの今を目撃する」 司会: 石村 智 (東京文化財研究所)

登壇者 (予定):

今中 航 (日本国際ボランティアセンター) / 金森謙輔 (京都大学大学院) / 堀 潤 (ジャーナリスト) / 坂根宏治 (元 JICA スーダン事務所所長) / 関広尚世 (京都市埋蔵文化財研究所) / 清水信宏 (北海学園大学) / Ali Mohamed Ahmed Osman Mohamed (駐日スーダン共和国臨時代理大使)

* 一部登壇者はオンラインもしくは事前録画での出演となります

第二部 実演「スーダン舞踊のいざない」 Produced by REIKA (エジプト・アラブ舞踊研究所主宰)

出演: REIKA スダニーズ・ダンスグループ (Reika, Miyuki, Yoko, Reiko, Miho, Akiko, Yoko)

たばこと塩の博物館

開館時間: 10時～17時 (入館締切は16時30分)

会期中の休館日: 10月7日(月)、15日(火)、21日(月)、28日(月)
11月5日(火)、11日(月)

入館料やアクセスの詳細は、お電話かホームページでご確認ください。

TEL 03-3622-8801

<https://www.tabashio.jp/>